

平成29年度

(2017年度)

〔平成29年4月1日から〕  
〔平成30年3月31日まで〕

# 事業報告

(大阪薫英女学院中学校・高等学校関係抜粋)



学校法人 薫英学園

# 学校法人 薫英学園

## 平成29年度(2017年度)事業報告 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

平成29年度予算(当初予算に加え、補正予算を実施)に計上した事業は、概ね予定どおり実施いたしました。その事業概要は、以下のとおりです。

### I 法人の概要

学校法人薫英学園は、大学・大学院、高等学校、中学校及び幼稚園の5部門で構成しております。

法人及び各設置校園の概要は、次のとおりです。(高等学校・中学校関係抜粋)

#### (1) 法人の沿革

昭和6(1931)年6月	私塾薫英女子学院創設(大阪市東淀川区木川)
昭和8(1933)年7月	各種学校令による私立薫英女子学院設立認可
昭和13(1938)年7月	薫英女学校(修業年限4年)に名称変更
昭和16(1941)年3月	財団法人 薫英学園設立並びに薫英高等女学校(修業年限5年)設置認可
昭和18(1943)年4月	全校生徒正雀学舎に移転完了(大阪府摂津市正雀)
昭和22(1947)年3月	薫英中学校設置認可
昭和23(1948)年3月	学制改革による薫英高等学校設置認可
昭和26(1951)年3月	財団法人薫英学園を学校法人に組織変更認可
昭和40(1965)年9月	薫英中学校廃止認可
平成2(1990)年4月	薫英高等学校普通科に国際コースを設置
平成8(1996)年4月	薫英高等学校に国際科開設
平成9(1997)年3月	大阪薫英女学院中学校設置認可
平成9(1997)年4月	大阪薫英女学院中学校開設
	薫英高等学校を大阪薫英女学院高等学校に名称変更認可
	大阪薫英女学院高等学校普通科に文理コース・総合コースを設置

#### (2) 所在地

大阪薫英女学院高等学校(昭和16年4月開設)

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5381

大阪薫英女学院中学校(平成9年4月開設)

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-2345

(3) 収容定員・現員と教職員数（平成 29 年 5 月 1 日現在）

設 置 校	収容定員	現 員	教 育 職 員		事 務 職 員	
			専 任	非常勤	専 任	パート タイマー
大阪薫英女学院高等学校	1,320	694	54	14	8	7
大阪薫英女学院中学校	360	128	12	4	2	1
計	1,680	822	66	18	10	8

## II 事業の概要

### [高等学校・中学校関係]

#### 1. 教育活動の充実

次の学科及びコースで実施しました。

学 科	コ ー ス
普 通 科	文理特進、英語進学、総合進学、スポーツ・特技
国 際 科	スーパーアドバンスト、スーパーイングリッシュ

#### 2. 海外留学

##### (1) 長期留学

海外留学は、ニュージーランドへ高校生 51 名（姉妹校 22 校）中学生 32 名（姉妹校 13 校）及びカナダへ高校生 22 名（姉妹校 7 校）の生徒が 1 年間留学し、英語力の習得はもとより、国際感覚の醸成や国際交流に努めました。

昭和 63 年にカナダ留学から始まった海外長期留学は今回で 31 回目、中高一貫のニュージーランド留学は 19 回目を数えますが、これまで 4,100 名を超える生徒が留学に参加しています。

##### (2) 短期留学

普通科英語進学コースでは 2012 年から夏休みの期間を利用して、約 1 ヶ月のニュージーランド短期留学を実施しています。本年度は 17 名の参加で北島北部の 4 校の姉妹校で研修をしました。

#### 3. 海外研修、国際交流

##### (1) スカラー生の受け入れ

高等学校では、スカラー生としてニュージーランドの姉妹校から 2 名の留学生を受け入れており、高校 1 年生の普通科クラスに在籍し、日本語の習得をはじめ、歴史・伝統芸能・慣習等を学習するとともに、本校生徒と異文化交流、友好親善を

図りました。

#### (2) 姉妹校との交流

年間を通じてニュージーランド、カナダ姉妹校から学校長、国際部長など学校関係者の訪問があり、保護者会等への出席を通じて交流を図りました。また、入学式、卒業式には海外姉妹校の学校長を招待しています。また、式典中に留学を体験した生徒代表生が謝辞を英語で述べる機会があり、そのスピーチは毎回留学の成果を示すものになっています。

#### (3) 夏季海外研修の実施

平成 29 年 7 月 13 日から 7 月 29 日までの期間で、カナダ短期研修を実施しました。参加者は年々中学生の数が増え、長期留学の事前留学経験のような機会となっています。カナダ・ウイニペグでの研修は、現地校を借りた本校用の特別プログラムの実施で、アクティビティと英語研修を巧みに融合した流れで、まさに「楽しみながら英語を学ぶ」体験が得られました。

### 4. 生徒募集

少子化が進む中で、喫緊の課題である生徒確保に向け、保護者対象の進学説明会や個別相談会の開催に加え、学校・塾への訪問を積極的に行うなどの取り組みを行いました。

また、中学校では、これまでに引き続き、中高一貫教育の良さを、高等学校については、留学制度を中心とする国際性及び有名大学への豊富な進学実績という、本校の特色をアピールして定員確保に努めました。

#### (1) 保護者対象進学説明会（含むオープンキャンパス）

中学校	(実施回数	5回	参加件数	103件)
高等学校	(実施回数	6回	参加件数	936件)

#### (2) プレテスト

中学校受験希望者を対象に 10 月、11 月に実施し、58 名が受験しました。

#### (3) 個別相談会の実施

中学校	(実施回数	3回	参加件数	15件)
高等学校	(実施回数	3回	参加件数	96件)

#### (4) 学校訪問等

訪問校数（延べ数）中学校 1,261 回訪問 塾 4,693 回(1,777 塾)訪問

#### (5) 塾対象学校(入試)説明会

春の説明会 228 塾 秋の説明会(1日実施に変更) 177 塾

### 5. 「英検」(実用英語技能検定)の実績 ※ ( ) 内は昨年度取得者数

本年度、本校に在籍する生徒の中で「英検」各級取得者数は、1 級 6 (5) 名、準 1 級 92 (87) 名、2 級 365 (343) 名、準 2 級 600 (582) 名、3 級 262 (232) 名と大きな成果を収めています。なお、高校生が取得できる割合が 1 % といわれる超難関の 1 級合格は 16 年連続を更新し、16 年の歴史の中でも初めて 6 名の快挙となりました。

## 6. Kun - ei Kids (クンエイ・キッズ)の実施

Kun - ei Kids として、小学校4、5、6年生を対象に、5月から10月にかけて8回にわたり英会話講座を開講しました。参加者は、本校の様子を身近に知ることができるなど、本校受験への大きなきっかけとなっており、募集対策の一因ともなることから、引き続き内容の充実に努めました。

## 7. 薫英杯女子中学生英語スピーチコンテストの実施

ニュージーランド、カナダの両大使館、大阪府教育委員会などの後援を得て、文化の日に実施しました。34校の中学校代表34名が暗唱スピーチを披露しました。

## 8. その他(クラブ活動実績)

### (1) 陸上競技部

- ①女子第33回大阪高等学校駅伝競走大会において優勝し、大阪府の代表として女子第29回全国高等学校駅伝競走大会に12年連続12回目の出場を果たしました。本大会では、第3位となり、6年連続入賞を継続しています。
- ②皇后盃第36回全国都道府県対抗女子駅伝に、高校生4名と卒業生3名が選手として出場し、第5位となりました。
- ③女子第33回近畿高等学校駅伝競走大会では3年連続3回目の優勝を達成しました。
- ④全国の強豪校が参加した第29回選抜女子駅伝北九州大会において、3大会連続3回目の優勝を達成しました。一般(実業団・大学)をおさえ大会史上2度目となる全体1位となりました。
- ⑤また、第101回クロスカントリー日本選手権大会のジュニア6km団体の部で準優勝を達成しました。
- ⑥個人では、第14回アジアクロスカントリー選手権大会(中国・貴陽)の日本代表として、高松智美さんがU20・6kmに出場、第3位となり、日本の団体優勝に貢献しました。

### (2) バスケットボール部

#### ①中学校バスケットボール部

- ア。「第71回大阪中学校バスケットボール選手権大会」で優勝(6年連続)し、また、「第66回近畿中学校総合体育大会」に優勝(2年連続3回目)したことから、全国大会への出場を果たしました。
- イ。また、「第47回全国中学校バスケットボール大会」において第3位に入賞しました。

#### ②高校バスケットボール部

- ア。「第72回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会」に準優勝し、22年連続47回目のインターハイ出場権を得ることができました。
- イ。「第64回近畿高等学校バスケットボール選手権大会」では9年連続31回目の優勝を果たしました。
- ウ。「第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会(インターハイ)」ではベスト16の成績を収めました。

エ.「第 70 回大阪高等学校バスケットボール選手権大会」では準優勝の成績を収めました。

オ.平成 30 年 1 月に行われた「第 65 回大阪高等学校バスケットボール新人大会」では 2 年ぶりの優勝をし、「第 28 回近畿高等学校バスケットボール新人大会」でも優勝を果たしました。

(3) フィギュアスケート部

「平成 29 年度全国高等学校総合体育大会フィギュアスケート競技選手権大会」において 3 年生の岩元ころろさんが個人総合 3 位の成績を収めました。

以上